



宿泊学習 事後学習
6組 3班



1 事前学習



私達は、事前学習のはじめに小樽といえば**歴史的**
建造物や**海産物**が有名だと思い、大きなテーマは、
『**伝統**』にしようと考えました。また『**伝統**』は伝えな
ければ意味がないという意見が出たので、**伝え方**
にも注目するようにしました。

2 班の仮説

小樽は、伝統的な食べ物を、**観光業**に利用しているのではないか。また**時代**にあった**発信**の仕方をしていないか。

3-1 農業体験



アスパラガスの収穫、出荷の見学

アスパラの選別・・・3つのランクに分ける体験しました。

→太さ、花の状態、筋、傷など
育ち方やおいしいアスパラの見分け方など新たな発見が多かったです。

3-2 農業体験

バジル、ミント摘み

バジル、ミントの葉の**特徴**や世界的に親しみのある品種などを教えていただきました。

多種多様な香りがとてもおもしろかったです。

スイートバジル

ホーリーバジル

シナモンバジル

レモンバジル

4自主研修 訪れた場所①



私達が自主研修で訪れた場所を2つ紹介します

1つ目は、「小樽運河」です。

小樽運河とは、一言で「小樽のシンボル」

とすることが出来ます。



5自主研修 訪れた場所②

2つ目は「出抜き小路 火の見やぐら」です。

火の見やぐら から撮影した小樽運河⇨

ここは、**小樽を一望できる**素敵なスポットです。

この景色は写真を撮るのにはとてもいい場所です！



6 自主研修 インタビュー①

私達がインタビューをした方は渋間靖さんという方です。

渋間さんは、小樽あんかけ焼そば親衛隊という団体に所属しています。その親衛隊ではあんかけ焼きそばを利用して小樽を広げていこうとしています。その魅力をブログなどで発信しています。

7 自主研修 インタビュー②

小樽にとってあんかけ焼きそばは文化であり小樽に馴染みのあるものだと教えてもらいました。渋間さんはあんかけ焼きそばをソウルフードと考えています。理由は市民にあんかけ焼きそばが広まり小樽市民の休日の過ごし方の一部になったということが理由だそうです。

8 自主研修(昼食)



昼食は小樽あんかけ焼きそば屋の、鶴龍さんでチャーハン、あんかけ焼きそばを食べました！

あんかけ焼きそばは麺はパリパリ、餡はとろとろしていました！

チャーハンはパラパラで上に大きなエビが二個

乗っかっていて海鮮が好きな人には最高でした！



9 まとめ

- ・農業体験では、いろいろな植物について、知識を身に着けたりその場で実際に体験するなど貴重な体験をすることができた。
- ・自主研修では、小樽の街の風景について知ることができ、その特徴を活かした取り組みをしているということが感じられた。

10 仮説の検証

小樽は、あんかけ焼きそばを利用して、「小樽だけのもの」ということを題材に、小樽に来る観光客を増やすために、PRや小樽あんかけ焼きそば親衛隊の活動などによって小樽の魅力を発信している。